

資料番号	1
------	---

令和5年12月15日  
課名 土木建築局土木建築総務課  
担当者 課長 高沖  
内線 3810

## 令和5年度公共事業再評価の結果について

農林水産局  
土木建築局

### 1 要旨

令和5年度の公共事業再評価について、広島県公共事業評価監視委員会に意見を求めた結果を報告する。

### 2 背景

県では、公共事業の効率性及びその実施過程の透明性の向上を図ることを目的として、平成10年度より事業評価を行い、その結果を公表している。

### 3 概要

#### (1) 実施主体

広島県公共事業評価監視委員会

※ 事務局は広島県土木建築局土木建築総務課・農林水産局農林整備管理課

#### (2) 実施期間

令和5年10月～12月

※ 令和5年10月31日に委員会を開催

その後、文書による審議及び意見書のとりまとめ

#### (3) 委員会開催場所

広島県庁 北館5階 収用委員会室

#### (4) 実施内容

##### ア 審議事項

令和5年度の公共事業再評価対象事業について

##### イ 対象事業

全6事業（土木建築局5事業・農林水産局1事業） ※別紙参照

##### ウ 委員会意見

対象事業全てについて「継続」が適当

(参考) 委員からの主な意見

- ・ 事業効果の早期発現に向け、関係機関との調整を図るとともに、効率的・効果的な整備手法や整備順序の検討をお願いしたい。
- ・ コストの縮減及び環境への配慮を意識しながら、事業を着実に進めていただきたい。

(5) その他

知事に提出された意見書（令和5年12月5日付）を県HPで公開する。

4 広島県公共事業評価監視委員会委員

役職	氏名	所属等
委員長	竹田 宣典	広島工業大学大学院 教授
委員	河合 研至	広島大学大学院 教授
委員	藤原 眞由美	税理士
委員	宮地 宏	中国経済連合会 常務理事
委員	宮野 元壮	旧神石町長
委員	渡邊 一成	福山市立大学大学院 教授

対象事業一覧（令和5年度公共事業再評価）

番号	事業名称	施設名等	事業箇所	再評価事由※	事業開始	全体事業費 (百万円)	事業概要	費用 便益比	結論
					完了予定				
1	道路改良	主要地方道矢野安浦線 (熊野バイパス)	熊野町	(6)	H18 R10	7,400	延長 L=2.36km 幅員 W=13.0(25.0)m	3.1	継続
2	大規模特定河川	二級河川堺川水系 堺川・内神川	呉市	(6)	R1 R14	5,313	河川整備 L=560m	1.4	継続
3	連続立体交差	広島市東部地区	広島市 府中町 海田町	(6)	H13 R20	91,583	延長 JR山陽本線 L=3.9km、JR呉線 L=1.2km 線数 JR山陽本線 4線/2線、JR呉線 1線 除却踏切数 JR山陽本線 12箇所、JR呉線 4箇所	1.5	継続
4	県営ため池等整備	大池地区	三次市	(2)	H30 R6	300	堤体工1式、斜樋工φ500 L=10.9m、 底樋工φ1100 L=25.2m、洪水吐工L=55.8m	1.9	継続
5	道路改良	一般国道433号 加計豊平バイパス	安芸太田町 北広島町	(4)	S61 R10	13,708	延長 L=6,850m 幅員 W=6.0(9.75)m	0.7	継続
6	道路改良	主要地方道吉田豊栄線 (向原吉田道路)	安芸高田市	(6)	H17 R5	13,915	延長 L=3,200m 幅員 W=7.0(12.0)m	1.1	継続

※ 再評価事由

- |                                       |   |
|---------------------------------------|---|
| (1)事業採択後5年間に経過した時点で未着工の事業             | (4)再評価実施後5年間に経過した時点で継続中又は未着工の事業                   |
| (2)事業採択後5年間に経過した時点で継続中の事業             | (5)当初の総事業費が50億円以上であって、事業着工後、総事業費の3割を超える増額が見込まれる事業 |
| (3)準備・計画段階で5年間に経過している事業(農林水産局所管事業を除く) | (6)知事が特に必要と認める事業                                  |